

大京都 MAP

DAIKYOTO MAP



参加アーティスト

ゲストアーティスト



光岡 幸一

MITSUOKA Koichi

《雲に手のとどく川》

滞在している家の裏には立派な天井川がある。天井川とは砂の堆積による川底上昇と、それに合わせて堤防を高くするという事を何百年も繰り返すことで、空に登る様に高くなっていった正に天井の川だ。そこを散歩する人たちに贈り物を届ける。

展示場所

- ① 天津神川
京田辺市田辺北川

《深く掘り下げる》

京田辺には沢山の井戸が残っている。その京田辺で、井戸水を飲んだ事すらない自分が今では使われなくなった当時の原始的な方法で滞在中、毎日井戸を掘ってみる。

《ポボー》

ポボーという聞き馴れないよそからきた果物を、よそからきた自分が育てる。京田辺の地にゆっくりと根をはり、花を咲かせ、ポボーの実がいつかそこに生ったら、京田辺の人たちといっしょに食べたいと思う。

展示場所

- ③ 東沢公園（薪公民館北側）
京田辺市薪西沢

プロフィール

1990年愛知県豊田市生まれ。東京藝術大学大学院油画科修了。元々は建築を学んでいたが、東京の下宿先から愛知の実家まで徒歩で帰った事をきっかけに人と直接関わるパフォーマンスに興味を持ち、制作をはじめる。以降、インスタレーション、ドローイング、写真など、様々な手段を使って制作を行う。主なプロジェクトに、上野のあるホームレスの人の壊れて放置された台車を勝手に回収して勝手に治して返す、など。



山本 昂二郎

YAMAMOTO Kojiro

《カット&パーマ
（ローズタウン&キララ商店街）》

新興住宅地と旧来の地域、京田辺市内の異なる文化圏に存在するそれぞれのヘアーサロンで、同じ日に、別々にカットとパーマを行い、頭の上に二つの地域の合作を完成させたパフォーマンスの記録。

展示場所

- ③ 東沢公園（薪公民館北側）
京田辺市薪西沢
i JR京田辺駅 構内
ii 近鉄新田辺駅 構内
iii JR松井山手駅

東沢公園の作品がi-iiiに駅貼りポスターで展開

《ファーストショップ》

この春、55年の歴史に幕を閉じた「千歳屋下村商店」の店舗の装飾品の一部を譲り受け再構築、アーティストの手によって一時的に再営業できる状態を作る。

展示場所

- ⑤ 棚倉孫神社境内
※移動式パフォーマンス(行商)中は
京田辺市内外各地を巡回。

プロフィール

1993年滋賀県甲賀市生まれ。実感したい物事を自力で扱うことによって想像を可視化させるアクションを起こす作品を主として制作し、パフォーマンスやインスタレーション、ドローイングなどによるアウトプットを行う。主なプロジェクトに、被災地の瓦礫をリヤカーで引き回して旅する『Drag on the Route-1』、地理的に異質な地域の土を収集し現地でかき混ぜるシリーズ『MixerMan』など。主な展示に、「シュレディンガーの猫」（東京都美術館/2018）など。



横山 キミ

YOKOYAMA Kimi

《天王の牡丹園》

京田辺の天王地区、人里離れた山の上。竹林の向こうに続く急峻な坂を登りきると、個人の方が大切に作り上げてきた牡丹園がある。評判を開きつけ数年前までは多くの人が花を愛でるのに訪れていたと言う。しかしその牡丹園も現在では一般公開はされていない。今まで残されて来た美しい牡丹の写真から、大切にされてきた記憶や歴史、花に尽くす花守の主人と牡丹の密接な関わりに思いを巡らせてみる。

展示場所

- ② 甘南備寺 東側 平屋
京田辺市薪山垣外64

プロフィール

演出家、ニューシー企画・演出担当。東京で活動。2015年ニューシーを結成し、「アヴァロン」「コラダム」「フォグ」などのパフォーマンスを創作。フェスティバルトキョー(2017)では「アイアムノットフェミニスト」のステージディレクターを担当。月に1度ヴァカントにてバー會會（アイデア）を開店。ウェブサイト: newsec.co

イベント

① アーティストトーク

- #1 出展アーティスト×スペシャルゲスト 日時=7月7日(土)15時～
#2 出展アーティスト×光田 由里 氏(美術評論家) 日時=7月8日(日)15時～
場所=両日共に、薪公民館(京都府京田辺市薪東沢1)

② 天井川の演奏会

- 日時=7月15日(日) 夕暮れ頃(時間詳細はWeb サイトにてお知らせします)
※雨天の場合は7月16日(月・祝)順延
場所=天津神川(甘南備寺 東側 平屋付近 / 京都府京田辺市田辺棚倉)
出演=mama!milk

島袋 道浩

SHIMABUKU

《一休さんへ》

思わず「一休さん」と親しみを込めて呼んでしまう一休宗純禅師は、僕にとってのアートの始祖です。晩年を過ごされた京田辺の酬恩庵一休寺で展示をさせてもらえることは本当に心踊る、夢のようなことです。亡くなられる前の年に弟子の墨景に作らせたという木像。そのちょっと難しいお顔を少しほころばせられたらと思っています。

展示場所

- ④ 酬恩庵 一休寺
京田辺市薪里ノ内102

《もうひとつの作品》

展示場所

- ③ 東沢公園（薪公民館北側）
京田辺市薪西沢

プロフィール

1969年神戸市生まれ。那覇市在住。1990年代初頭より国内外の多くの場所を旅し、そこに生きる人々や動物、風習や環境に関係したインスタレーションやパフォーマンス、ビデオ作品を制作している。ヴェネチア・ビエンナーレ(2003/2017)、サンパウロ・ビエンナーレ(2006)などの国際展に多数参加。